

「未来を変える、 を考える」

～組織・立場を越えて、
僕たちはつながり始めた～

大企業の若手・中堅有志団体コミュニティ
「One JAPAN」共同発起人・代表
濱松誠氏が語る

大手企業の若手・中堅社員を中心に、企業・業種の垣根を越えた交流・連携によるイノベーションを目指すコミュニティ「One JAPAN」（参加団体50、参加人数約1200名）。自前主義や縦割り構造など「大企業病」に対する危機感を抱いた大企業の若手社員3人が発起人となって2016年9月に設立し、「ソーシャルインパクト分科会」「なでしこ分科会」などの勉強会も立ち上がり、1人ひとりが刺激を受け、実践コミュニティとして機能し始めています。今回は、「One JAPAN」共同発起人・代表の濱松誠さんをお迎えし、若手・中堅社員の活性化や共創を生むコミュニティなどについてお話いただきます。

日時

2018年 **11月16日** 金
19:00-20:30(受付は18:30～)

参加無料

定員

40名

※要予約 詳しくはウラ面へ

会場

イノベーション・ハブ・ひろしま Camps
(広島市中区紙屋町1-4-3 エフケイビル1F) **アクセスマップはウラ面へ**

対象

企業・業種の垣根を越えた
交流・連携に関心のある方、
イノベーションに関心のある方

TIME TABLE

18:30～	▶ 受付開始
19:00～	▶ イノベーショントーク One JAPAN共同発起人・代表 濱松誠
20:00～	▶ パネルディスカッション 濱松誠×広島で働く若手社員
20:30	▶ 終了

ゲスト
紹介

はままつ まこと
濱松 誠氏 「One JAPAN」共同発起人・代表

1982年京都府生まれ。大学卒業後、2006年パナソニックに入社。海外営業、事業企画を経て、本社人材戦略部に異動。グループ採用戦略や人材開発を担当。2012年、若手主体の有志団体「One Panasonic」を立ち上げ、組織の活性化やタテ・ヨコ・ナナメ・社外の交流に取り組む。2016年には同社初となるベンチャー企業への派遣人材に抜擢。現在は、同社家電部門にて、新規事業開発に従事。日経ビジネス「2017年 次代をつくる100人」に選出や、共著「仕事はもっと楽しくできる」(プレジデント社)など幅広く活躍している。



主催
お問い合わせ

広島県商工労働局イノベーション推進チーム ☎ 082-513-3353

〒730-8511 広島市中区基町10-52

✉ syoinnov@pref.hiroshima.lg.jp

Facebookページ

「イノベーション・ハブ・ひろしま Camps」



お申込み方法

ホームページ

広島県ホームページより を検索してアクセスしていただき、「参加申込み」をクリックして必要事項を記入のうえ送信してください。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/ques/questionnaire.php?openid=727>

(上記 URL のホームページからお申込みいただくことができます)



会場案内図

イノベーション・ハブ・ひろしま Camps

広島市中区紙屋町 1-4-3 エフケイビル 1F

※駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください

アクセス

市内電車

「紙屋町東」、「本通」下車 徒歩約 2 分

バス

「紙屋町」下車 徒歩約 1 分

「本通り」下車 徒歩約 2 分

アストラムライン

「本通」駅下車 徒歩約 4 分

「県庁前」駅下車 徒歩約 5 分

